

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第145回 「ゆっくりと寄り道をすればいい。道草の途中にはきっと小さな幸せが落ちています。 ～河合隼雄～」

こころの相談員 前田 里美

「何をやっても上手くいかず途方に暮れ、右もダメ左もダメ、と思った時は、『いっぺんポーンとするか』というくらいのつもりでいると答えが生まれてくることもあるのではないのでしょうか。」と河合隼雄さんは言っています。

現代社会は変化のスピードが速く、ゆっくりしていると置いていかれそうな感覚に陥ります。ましてや、人と違う状況になると大きな不安に襲われたり焦りが生じ、その波に乗っていけない自分を責めてしまいがちです。しかし、人と全く同じというのにはあり得ない事で、それぞれの道があるはず。何かにつまずいた時には今一度自分を見つめ直すきっかけ・時間をもらったと考えて、現状を受け入れるところから始めてみませんか。

「《真面目に真剣に》ということにとらわれると視野が狭くなります。これは一番怖いこと。視野を広げる為に一番大事なものは《道草、ゆとり、遊び》」とも言っています。ゆとりがないとそこに落ちている小さな幸せにも気づくことが出来ないでしょう。長い人生、道草を食うゆとりをもって楽しめたらいいですね。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

産後ケア訪問の紹介

出産後おおむね4か月までのお母さんとお子さんを対象に、産後ケア訪問を行っています。

委託契約している専任の水本助産師が訪問し、お母さんやお子さんへの相談・指導やケアを行います。

困ったことがあれば、まずは子育て健康課までお電話ください！！

- * 自己負担金1,200円必要です。
- * ご利用はお1人最大7回まで
- * 申し込み先 子育て健康課
(TEL 377-5652)

